



2025-26 年度 国際ロータリー会長メッセージ
『よいことのために手を取りあおう』
RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

川崎北ロータリークラブ会長方針
『川崎北ロータリークラブ会員である自覚を持ち、
当クラブを継続性のあるクラブへ』
会長 谷口一成

Rotary 川崎北ロータリークラブ会報

会 長 谷口一成

幹 事 松山直樹

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30 二子玉川エクセルホテル東急

第 3111 例会

令和 7 年 10 月 15 日 (水)

(本年度第 11 回)

点 鐘

谷口一成 会長

司会と斉唱

菅沼舜 副会場監督

半澤剛 ソングリーダー
「我等の生業」

出席報告

会員数 37 名	出席 19 名	欠席 18 名
(対象外 1 名)		出席率 52.78%
前々回訂正	欠席 16 名	MAKE UP 6 名
(対象外 1 名)		訂正出席率 75.00%

お客様紹介

谷口一成 会長

米山奨学生 (中国・四川省) 曹黄個 様

お祝い

原浩子 親睦委員

10 月祝事：おめでとうございます！

- 会員誕生日
川野正久 会員、松波登 会員、峯岸雅宏 会員、
加瀬健史 会員
- 配偶者誕生日
半澤三智子 様、小林町子 様、大塚広江 様
- 結婚記念日
齊木貴 会員、米山元章 会員
- 入会記念日
川野正久 会員、柳澤信夫 会員、佐久間馨 会員、
クルーズ由美子 会員、妻鹿琢生 会員、原浩子 会員

会長報告

谷口一成 会長

- 2028-29 年度 ガバナーノミニー・デジグネート告知・確定
宣言が届いております。下記抜粋
このたび当地区指名委員会において、RI 細則第 12 条
12.030. に基づき 2028-29 年度ガバナーノミニー・デジグ
ネート (2028-29 年度ガバナー候補として指名された方)
として、川崎西 RC よりご推薦のありました渡邊直人 (わた
なべなおと) 君を指名致しました。
各指名委員は、あらゆる事情・意見を取り集め、地区内の
諸情勢を勘案し、慎重に審議の結果、同君を適当とし指名
することに決定致しました。
本年度、他の候補者のご推薦はありませんでしたので、告
知後に別の候補者が推薦される可能性はありません。
従いまして、告知と同時に 10 月 7 日付にて同君が国際ロー

タリー第 2590 地区 2028-29 年度 ガバナーノミニー・デジ
グネートに確定したことを、ここに宣言致します。

- 第 47 回なかはらゆめ区民祭開催のご案内が届いております。
10 月 19 日 (日) 10 時～15 時
等々力緑地公園 ※荒天中止
なお、区民祭では 4RC 協賛 防犯グッズの配布を予定してお
ります。
10 時 30 分 等々力緑地公園 催し物広場前にご集合くださ
い。12 時終了予定
- 令和 8 年度 中原区諸団体合同新年賀詞交歓会 準備会開催
のご案内が届いております。
日時：10 月 30 日 (木) 14 時～
会場：中原区役所 5 階 502 会議室

幹事報告

松山直樹 幹事

- 地区からの来信
 - 各クラブにおける職業奉仕卓話実施のお願いが届いてお
ります。
1 月の特別月間に限らず、11 月～5 月の間に職業奉仕に
関する卓話を実施頂きたいとのことです。
加瀬職業奉仕委員長にお送りしております。宜しくお願
い致します。
 - 国際ロータリーゾーン 1A, 2 & 3 第 54 回ロータリー研究
会と関連行事への誘い (再度) が届いております。
今年度の第 54 回ロータリー研究会は、フランチェスコ・
アレツォ RI 会長ご夫妻、ホルガー・クナーク TRF 管理
委員長ご夫妻ご出席のもと、付随行事も含め 2025 年 11
月 17 日 (月)～20 日 (木) までの 4 日間、全国ガバナー、
パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー
を対象に開催されます。
本年度においてもこれからのロータリー活動の糧として
いただけますよう、ガバナー補佐、地区委員長、RC 会長、
会長エレクトもゲストとしてぜひご参加下さいと、再度
のご案内が参りました。
※登録・送金共 10 月 20 日 (月) 必着にて締め切り
- 他クラブ例会臨時変更
 - 川崎高津南 RC 12 月 8 日 (月) 年末家族会
- 次週 10 月 22 日 (水) は、例会終了後、小丸ガバナー補佐
をお迎えして「クラブ協議会」となります。
理事・役員・各委員長のご出席をお願いいたします。
なお委員長ご欠席の場合は、副委員長・委員の方に、代理
出席の依頼と報告事項の引継ぎをお願いいたします。

委員会報告

米山元章 地区大会委員長

10月20日(月)は、14時からパシフィコで地区大会の下見会を予定しています。下見をして、どこに何があるのか、RI会長代理の控え室は、米山奨学生財団の小学生たちをどこに集めて、どう登壇させるのか、そういう導線などを確認します。委員だけでなく皆さん関係しますのご参加ください。

卓話

米山奨学生 (中国・四川省) 曹黄個 様



私の歩み：四川からジンバブエ、そして日本へ

1997年、香港返還の年に中国の四川省で生まれました。四川省といえば辛い料理を思い浮かべるかもしれませんが、私はあまり食べません。

2002年から2004年、幼稚園から小学校の頃にはSARS

が流行しました。コロナと同様、情報の隠蔽体質は今も変わっていないように感じます。2008年は北京オリンピックと四川大地震、2011年には福島震災がありました。2014年には香港で雨傘運動が起こりました。

2018年、大学を卒業し、初めての仕事でジンバブエに赴任しました。本社は北京でしたが、「ジンバブエに行ってくれないか?」と言われ、場所もよく知らず、好奇心からその提案を受け入れました。契約は2年間で、仕事内容は中国語から英語への通訳と事務でした。

勤務先は俗にいうブラック企業で、月に2日しか休みがなく、1日12時間労働という過酷な環境でした。工場は大規模で、中国人は20人ほど、現地の人は約300人雇用されていました。PM2.5の濃度は55を超え、健康に悪影響を及ぼす環境でした。そのような過酷な経験に比べれば、勉強はずっと楽です。

2019年10月から日本語学校に通い、1年半後に神奈川大学へ編入。現在は大学院2年生で、ロータリー奨学生として活動しています。日本に来て6年目です。

実家は薬局を営んでおり、母は西洋薬、父は漢方薬を扱っています。ここで15年間過ごしました。

中国にいた頃の思い出といえば、バスケットと日本のアニメです。バスケットは中国では非常に人気のあるスポーツです。勉強はあまりせず、日本に来てから真剣に取り組むようになりました。アニメについても少し触れます。年配の日本人には「オタク」という言葉に否定的な印象を持つ方もいるかもしれませんが、若い世代、特に海外では日本のソフトパワーの象徴とされています。ハードパワーが軍事力や経済力を指すのに対し、ソフトパワーは見過ごされがちですが、日本のアニメや文化の輸出は、日本のイメージを大きく向上させていると思います。日本政府は「クールジャパン」政策を打ち出していますが、アニメ文化の活用をもっと考えるべきだと思います。

研究と視点：中華系社会と公共空間

日本に来る中国人の理由は様々ですが、主な要因は習近平政権による締め付けです。また、中国の景気後退、日本の労働力不足、民主的な環境も背景にあります。

2024年のデータによると、日本にいる中国人は90万人を超え、そのうち永住者は39%、留学生は15%、技術者は11%です。法務省の発表では、外国人の総数は395万人で、中国人が90万人、次いでベトナム人が60万人。ベトナム人は

この10年間で約10倍に増加しています。韓国人は40万人。その他、フィリピン、ネパール、インドネシア、ミャンマーなど東南アジア諸国からの移民も増えています。これから日本はより多様性のある社会になると考えています。現在の研究では、中国語に焦点を当て、東京の独立書店や中国語の書籍を出版する出版社を中心に調査しています。中国では出版できない敏感な内容の本を、日本に来た中国人が購入し、母国に持ち帰るケースもあります。

日本の新聞やニューヨーク・タイムズなどでは、権威主義と民主主義の対立として報道されることが多いですが、私の論文ではそれだけではない視点から深く掘り下げています。重要な概念として「ディアスポラ」があります。もともとはユダヤ人を指す言葉で、彼らは2000年以上国を離れて生活してきた集団です。現代では、国を離れて生活し、特定の意識を持つ人々を指して「ディアスポラ」と呼び、中国人もその一員とされています。

もう一つの重要な概念は「公共空間」です。これは西洋の概念ですが、石破首相が所感で「メディアと権力が一体化するのが最も恐ろしい」と述べたように、公共空間が壊れることを意味しています。私の論文でもこの2つの概念を鍵として扱っています。

研究領域としては、中国の独立書店の台頭が在日中国人にもたらす意味を再考する必要があると考えています。

政治的な活動や意識が、国境を越えた貢献へと発展していく可能性もあるでしょう。

難しいテーマですが、考えれば考えるほど興味深く感じています。日本社会にとって、移民問題は今後ますます政治的に重要な課題になると考えています。

ニコニコレポート

加瀬健史 副会場監督

大塚正一 ガバナー

久しぶりの例会参加です。でもメイクアップは700%くらいはしています。

谷口一成 会長、クルーズ由美子 副会長、松山直樹 幹事

台風、長雨の季節が来ました。湿度の高い中、体調を崩されないようお気をつけください。今日は米山奨学生の曹黄個さんの卓話を楽しみにしています。

半澤剛 地区RLI委員長

RLIのパートⅡが10月26日(日)に聖光学院で開催されます。ご参加をお待ちしております。

吉田明宏 君、武田信平 君

フロンターレは、ルヴァンカップ準決勝を柏レイソルと戦いました。この戦いは、第1戦と第2戦の合計得点で競います。第1戦は8日に等々力にて行われ、速攻が効いて3対1で勝利しました。第2戦は12日に敵地で行われました。開始早々得点しましたが、26分に失点し、合計得点は4対2となります。後半に入り、11分にウレモヴィッチが一発退場の判定を受けます。10人で頑張りましたが、柏の猛攻を守り切れず、3点を失い準決勝敗退となりました。無理なプレーをしてレッドカードを貰わなければと悔やまれる試合でした。

親睦委員会 清川大輔 君、河内辰夫 君、齊木貴 君

米山奨学生 曹さん、卓話楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

SAA 菅沼舜 君

米山奨学生の曹さん、卓話楽しみにしています。

今後の予定

10月29日 卓話

11月5日 ガバナー公式訪問